

Jos

Chapter 22

Japanese Interlinear

Reference: Japanese Kougo-yaku (1954/1955)

1
:מְנַשֶּׁה מַטֵּה וּלְחֻצֵי וּלְגֵרֵי לְרֵאשֵׁי יְהוֹשֻׁעַ יִקְרָא אֵל
マナセの 部族の そして-半部族を そして-ガド人を ルベン人を ヨシュアは 呼んだ その-時
H4519 H4294 H2677 H1425 H7206 H3091 H7121

時にヨシュアは、ルベンびと、ガドびと、およびマナセの部族の半ばを呼び集めて、

2
אַתְּכֶם צִוִּיתִי אֲשֶׁר כָּל- אֶת שְׁמֵרְתֶם אַתֶּם אֱלֹהֵימ וַיֹּאמֶר
あなたがたに 命じた ~の すべてを ~を 守った あなたがたは 彼らに そして-言った
H0853 H6680 H3605 H0853 H8104 H0413 H0559
צִוִּיתִי אֲשֶׁר- לְכֹל בְּקוֹלִי וַתִּשְׁמְעוּ יְהוָה עֲבָד מֹשֶׁה
わたしが-命じた ~の すべての わたしの-声に そして-聞いた 主の 僕の モーセが
H6680 H3605 H8085 H3068 H5650 H4872

:אַתְּכֶם
あなたがたに
H0853

言った、「あなたがたは主のしもべモーセが命じたことを、ことごとく守り、またわたしの命じたすべての事にも、わたしの言葉に聞きしたがいました。

3
הַיּוֹם הַיּוֹם עַד רַבִּים יָמִים יָזָה אֶחָיִכֶם אֶת- עֲזֹבְתֶם לֹא-
この 今日 ~まで 多くの 日々の この 兄弟たちを ~を 捨てなかった 捨てなかった
H2088 H3117 H5704 H3117 H2088 H0251 H0853 H3808
אַלְהֵיכֶם: יְהוָה מִצְוַת מִשְׁמֶרֶת אֶת- וּשְׁמֵרְתֶם
あなたがたの-神の 主の 憂めの 務めを ~を そして-守った
H0430 H3068 H4687 H4931 H0853 H8104

今日まで長い年月の間、あなたがたの兄弟たちを捨てず、あなたがたの神、主の命令を、よく守ってきました。

4
וְעַתָּה וְעַתָּה לָהֶם דִּבַּר כְּאֲשֶׁר לְאֶחָיִכֶם אֱלֹהֵיכֶם יְהוָה הֵנִיחַ וְעַתָּה
そして-今 彼らに 語った ~の-ように 兄弟たちに あなたがたの-神は 主は 与えた そして-今
H6258 H1696 H0251 H0430 H3068 H5117 H6258

אַחֲזַתְכֶם אֶרֶץ אֶל- לְאֶהְלֵיכֶם לָכֶם וּלְכוּ פָּנוּ
あなたがたの-所有地の 地へ ~へ 天幕へ あなたがたのために そして-行け 向きを-変えて
H0272 H0776 H0413 H0168 H3212 H6437

:הַיַּרְדֵּן בְּעֶבֶר יְהוָה עֲבָד מֹשֶׁה לָכֶם וַתֵּן אֲשֶׁר
ヨルダンの 向こう-側に 主の 僕の モーセが あなたがたに 与えた ~の
H3383 H5676 H3068 H5650 H4872 H5414

今はすでに、あなたがたの神、主が、あなたがたの兄弟たちに、先に約束されたとおり、安息を賜われるようになりました。それで、あなたがたは身を返して、主のしもべモーセが、あなたがたに与えたヨルダンの向こう側の所有の地に行き、自分たちの天幕に帰りなさい。

5 וְרַק שָׁמְרוּ מְאֹד לַעֲשׂוֹת אֶת-הַמִּצְוָה וְאֶת-הַתּוֹרָה אֲשֶׁר צִוִּיתִי אִתְּכֶם
 5 ただ 守れ 非常に 行うことを ~を 愛することを 律法を ~の 命じた ため
 H7535 H8104 H3966 H0853 H4687 H0853 H8451 H6680

אֲתָּכֶם מֹשֶׁה עֶבְדִּי יְהוָה לְאַהֲבָה אֶת-יְהוָה אֱלֹהֵיכֶם
 6 あなたがたに モーセが 僕の 主の 愛することを ~を 主を あなたがたの-神を
 H0853 H4872 H5650 H3068 H0157 H0853 H3068 H0430

וּלְלַכֵּת בְּכָל-דְּרָכָיו וּלְשָׁמֵר מִצְוֹתָיו וּלְדַבְּקָהּ-בּוֹ
 7 そして-歩むことを 道に すべてを 守ることを 憂めを 主
 H3212 H3605 H1870 H8104 H4687 H1692

וּלְעִבְדוֹ בְּכָל-לְבַבְכֶם וּבְכָל-נַפְשְׁכֶם
 8 そして-仕えることを すべてを 心で すべてを 魂で
 H5647 H3605 H3824 H3605 H5315

ただ主のしもべモーセが、あなたがたに命じた戒めと、律法とを慎んで行い、あなたがたの神、主を愛し、そのすべての道に歩み、その命令を守って、主につき従い、心をつくし、精神をつくして、主に仕えなさい」。

6 וַיְבָרֶכֶם יְהוֹשֻׁעַ וַיִּשְׁלַחְם וַיֵּלְכוּ אֶל-אֹהֲלֵיהֶם
 6 ヨシュアは 祝福した そして-送り出した 行つた へ 自分たちの-天幕へ
 H1288 H3091 H7971 H3212 H0413 H0168

そしてヨシュアが彼らを祝福して去らせたので、彼らはその天幕に帰った。

7 וּלְחַצֵּי שִׁבְטֵי הַמְּנַשֶּׁה נָתַן מֹשֶׁה בְּבָשָׁן וּלְחַצֵּי נָתַן
 7 そして-半部族に 部族の マナセの 与えた モーセが バシャンで 与えた
 H2677 H7626 H4519 H5414 H4872 H1316 H2677 H5414

וַיְהוֹשֻׁעַ עִם-אֶחָיִים יְהוֹשֻׁעַ אֶחָיִים [מֵעֵבֶר] (בְּעֵבֶר) הַיַּרְדֵּן יָמָּה וְיָנִים
 8 ヨシュアが ~と-共に 兄弟たちと 兄弟たちと 向こう-側に 向こう-側から 西の方 西の方
 H3091 H0251 H5676 H5676 H5676 H3383 H3220 H1571

כִּי שְׁלַחְם יְהוֹשֻׁעַ אֶל-אֹהֲלֵיהֶם וַיְבָרֶכֶם
 9 とき 送り出した ヨシュアが へ 自分たちの-天幕へ 祝福した
 H7971 H3091 H0413 H0168 H1288

マナセの部族の半ばには、すでにモーセがバシャンで所有地を与えたが、他の半ばには、ヨシュアがヨルダンのこちら側、西の方で、その兄弟たちのうちに、所有地を与えた。ヨシュアは、彼らをその天幕に送りかえす時、彼らを祝福して、

8 וַיֹּאמֶר אֲלֵיהֶם לֵאמֹר בְּנִכְסֵי רַבִּים שׁוּבוּ אֵל-אֹהֲלֵיכֶם וּבְמִקְנֵה
 8 そして-言った 彼らに 言って 多くの 財産の 多くの 家畜の
 H0559 H0413 H0559 H5233 H7225 H0413 H4735

רַב-מְאֹד בְּכֶסֶף וּבְזָהָב וּבְנֹחֶשֶׁת וּבְבַרְזֶל וּבְשִׁלְמוֹת הַרְבֵּה מְאֹד
 9 非常に 銀と 銅と 鉄と 衣服と 非常に 多くの
 H3966 H3701 H2091 H1270 H8008 H3966

חֲלָקוּ שְׁלָל-אֵיבֵיכֶם עִם-אֶחָיִים פ
 9 分けよ 戦利品を 敵の ~と-共に 兄弟たちと
 H7998 H0341 H0251

言った、「あなたがたは多くの貨財と、おびただしい数の家畜と、金、銀、青銅、鉄、および多くの衣服を持って天幕に帰り、敵から獲たぶんどり物を兄弟たちに分けなさい」。

13

גַּד	בְּנֵי	וְאֵל-	רְאוּבֵן	בְּנֵי	אֶל-	יִשְׂרָאֵל	בְּנֵי	וַיִּשְׁלְחוּ	
ガドの	子らへ	そして～へ	ルベンの	子らへ	～へ	イスラエルの	子らは	そして-遣わした	
H1410		H0413	H7205		H0413	H3478		H7971	

בֶּן-	פִּינְחָס	אֶת-	הַגִּלְעָד	אֶרֶץ	אֶל-	מְנַשֶּׁה	שְׁבַט-	חֲצִי	וְאֵל-
息子の	ピネハスを	～を	ギリアデの	地へ	～へ	マナセの	部族の	半部族へ	そして～へ
	H6372	H0853	H1568	H0776	H0413	H4519	H7626	H2677	H0413

הַכֹּהֵן:	אֱלִעָזָר
祭司の	エルアザルの
H3548	H0499

そしてイスラエルの人々は、祭司エリアザルの子ピネハスをギリアデの地のルベンの子孫、ガドの子孫、およびマナセの半部族の所につかわし、

14

אָב	לְבֵית	אֶחָד	נָשִׂיא	אֶחָד	נָשִׂיא	עִמּוֹ	נִשְׂאִים	וַעֲשָׂרָה	
父祖の	～の-家の	一人	指導者が	一人	指導者が	彼と-共に	指導者が	そして-十人の	
H0001		H0259		H0259				H6235	

לְאַלְפֵי	הֵמָּה	אֲבוֹתָם	בֵּית	רֹאשׁ	וְאִישׁ	יִשְׂרָאֵל	מִטּוֹת	לְכֹל
千人の	彼らは	父祖の	家の	かしらの	そして-各人が	イスラエルの	部族の	すべての
H0505	H1992	H0001			H0376	H3478	H4294	H3605

יִשְׂרָאֵל:
イスラエルの
H3478

イスラエルの各部族のうちから、父祖の家のつかさ、ひとりずつをあげて、合わせて十人のつかさたちを、彼と共に行かせた。これらはみなイスラエルの氏族のうちで、父祖の家のかしらたる人々であった。

15

שְׁבַט-	חֲצִי	וְאֵל-	גַּד	בְּנֵי	וְאֵל-	רְאוּבֵן	בְּנֵי	אֶל-	וַיָּבֹאוּ
部族の	半部族へ	そして～へ	ガドの	子らへ	そして～へ	ルベンの	子らへ	～へ	そして-来た
H7626	H2677	H0413	H1410		H0413	H7205		H0413	H0935

לְאָמַר:	אֲתָם	וַיְדַבְּרוּ	הַגִּלְעָד	אֶרֶץ	אֶל-	מְנַשֶּׁה
言って	彼らと	そして-語った	ギリアデの	地へ	～へ	マナセの
H0559	H0854	H1696	H1568	H0776	H0413	H4519

彼らはギリアデの地に行き、ルベンの子孫、ガドの子孫、およびマナセの半部族に語って言った、

16

בְּאַלְהֵי	מַעַלְתֶּם	אֲשֶׁר	הַזֶּה	הַמַּעַל	מָה-	יְהוָה	עַמָּת	וְכֹל	אֲמָרוּ	כֹּה
神に-対して	背いた	～の	この	背信だ	何の	主の	会衆の	すべての	言っている	こう
H0430	H4603		H2088	H4604	H4100	H3068	H5712	H3605	H0559	H3541

מִזְבֵּחַ	לְכֶם	בְּבְנוֹתְכֶם	יְהוָה	מֵאַחֲרָי	הַיּוֹם	לְשׁוּב	יִשְׂרָאֵל
祭壇を	あなたがたのために	建てて	主の	～の-後に	今日	離れて	イスラエルの
H4196		H1129	H3068		H3117	H7725	H3478

בַּיהוָה:	הַיּוֹם	לְמַרְדְּכֶם
主に-対して	今日	反逆するために
H3068	H3117	H4775

「主の全会衆はこう言います、『あなたがたがイスラエルの神にむかって、とがを犯し、今日、ひるがえって主に従うことをやめ、自分のために一つの祭壇を築いて、今日、主にそむこうとするのは何事か。

17

מִמֶּנּוּ	הִטְהַרְנוּ	לֹא-	אֲשֶׁר	פְּעוֹר	עֵזֶן	אֶת-	לָנוּ	הַמְעַט-
それから	清めて-いない	清めて-いない	～の	ペオルの	咲いを	～の	わたしたちに	少ないのか
	H2891	H3808		H6465	H5771	H0853		H4592

יְהוָה:	בְּעַרְת	הַנִּגָּף	וַיְהִי	הַיּוֹם	עַד
主の	会衆に	疫病が	そして-あった	この	日の
H3068	H5712	H5063	H1961	H2088	H3117

ペオルで犯した罪で、なお足りないとするのか。それがために主の会衆に災が下ったが、われわれは今日もなお、その罪から清められていない。

וְאַתֶּם תִּשְׁבוּ הַיּוֹם מֵאַחֲרַי יְהוָה וְהָיָה אֵתֶם תִּמְרְדוּ
 18 離れる 今日 主の 後～に なる-そして あなたがた 反逆するなら
[H7725](#) [H3117](#) [H3068](#) [H1961](#) [H4755](#)

וְהָיָה הַיּוֹם בְּיְהוָה וּמָחָר אֵל-כָּל-עַדְתֵּי יִשְׂרָאֵל יִקְצֹף׃
 今日 主に-対して 明日 すべてに-対して 会衆に イスラエルの 怒る
[H3117](#) [H3068](#) [H4279](#) [H0413](#) [H3605](#) [H5712](#) [H3478](#) [H7107](#)

しかもあなたがたは、今日、ひるがえって主に従うことをやめようとするのか。あなたがたが、きょう、主にそむくならば、あす、主はイスラエルの全会衆にむかって怒られるであろう。

וְאַךְ אִם-טְמְאָה אֶרֶץ אַחֲזַתְכֶם עָבְרוּ לְכֶם
 19 ただし もし 汚れて-いるなら 地が あなたがたの-所有地の 渡って-来い あなたがたのために
[H0389](#) [H2931](#) [H0776](#) [H0272](#) [H0272](#)

אֵל-אֶרֶץ אַחֲזַת יְהוָה אֲשֶׁר שָׁכַן-שָׁמָּה מִשְׁכַּן יְהוָה וְהֶאֱחִזּוּ
 ~へ 地へ 所有地の 主の 地の 住んで-いる そこに 幕屋が 主の 得よ-そして
[H0413](#) [H0776](#) [H0272](#) [H3068](#) [H7931](#) [H8033](#) [H4908](#) [H3068](#) [H0270](#)

וְאַתְּנוּ בְּתוֹכָנוּ וּבְיְהוָה וְיָמְדוּ אֵל-תִּמְרְדוּ
 20 わたしたちの-中に 主に-対して しては-ならない 反逆しては 逆-わたしたちに-対して
[H0853](#) [H8432](#) [H3068](#) [H0408](#) [H4775](#)

אֵל-תִּמְרְדוּ בְּבִנְתְּכֶם לְכֶם מִזְבְּחֵי מִבְּלַעַיִי מִזְבֵּחַ יְהוָה
 ~に-対して 建てて 反逆しては あなたがたのために 祭壇を 祭壇を 祭壇の 主の
[H0408](#) [H4775](#) [H1129](#) [H4196](#) [H1107](#) [H4196](#) [H3068](#)

אֱלֹהֵינוּ׃
 わたしたちの-神の
[H0430](#)

もしあなたがたの所有の地が清くないのであれば、主の幕屋の立っている主の所有の地に渡ってきて、われわれのうちに、所有の地を獲なさい。ただ、われわれの神、主の祭壇のほかにも、自分のために祭壇を築いて、主にそむき、またわれわれをそむく者とならせないでください。

וְהָלֹא עָקַן בֶּן-זֶרַח מֵעַל מַעַל בְּחֶרֶם
 20 そうでは-なかったか アカンが 息子の ゼラの 背いた 背きを 聖絶の-ものに-対して
[H3808](#) [H5912](#) [H2226](#) [H4603](#) [H4604](#)

וְעַל-כָּל-עַדְתֵּי יִשְׂרָאֵל הָיָה קִצְף אִישׁ אֶחָד
 21 逆-主に-対して すべてに 会衆に イスラエルの 怒りが 怒りが 一人の 人で 逆-彼は
[H3605](#) [H5712](#) [H3478](#) [H1961](#) [H1931](#) [H0376](#) [H0259](#)

לֹא נָמַת׃
 21 死んだ ない 自分-の-咄い-によって
[H1478](#) [H3808](#) [H5771](#)

ゼラの子アカンは、のろわれた物について、とがを犯し、それがためイスラエルの全会衆に、怒りが臨んだではないか。またその罪によって滅びた者は、彼ひとりではなかった』。

וַיַּעֲנוּ בְנֵי-רְאוּבֵן וּבְנֵי-גָד וַחֲצִי שִׁבְטֵי מְנַשֶּׁה
 21 逆-答えた 子らは ルベンの 子らは ガドの 逆-子らの 逆-半部族の 部族の 逆-半部族の
[H1696](#) [H0854](#) [H7205](#) [H1410](#) [H2677](#) [H7626](#) [H4519](#)

וַיְדַבְּרוּ אֶת-רְאִשֵׁי אֲלָפֵי יִשְׂרָאֵל׃
 21 逆-語った 逆-と 逆-千の 逆-千の 逆-イスラエルの
[H1696](#) [H0854](#) [H0505](#) [H3478](#)

その時、ルベンの子孫、ガドの子孫、およびマナセの半部族は、イスラエルの氏族のかしらたちに答えて言った、

22 וְאֵלֹהִים יְהוָה וְאֵל וְאֱלֹהִים יְהוָה וְאֵל וְאֱלֹהִים יְהוָה וְאֵל וְאֱלֹהִים יְהוָה
 彼は
 H1931 H3478 H3045 H1931 H3068 H0430 H0410 H3068 H0430 H0410

יָדַע אֵל- בְּיְהוָה בְּמַעַל וְאִם- בְּמַרְדֵּךְ אִם- יָדַע
 知って-おられる 主は 主よ 神の 神の 主よ 神の 神の
 H3045 H3068 H3068 H4604 H4777 H3045

יְהוָה:
 この
 H2088

「力ある者、神、主。力ある者、神、主。主は知ろしめす。イスラエルもまた知らなければならない。もしそれがそむくことであり、あるいは主に罪を犯すことであるならば、きょう、われわれをゆるさないでください。

23 לְבָנוֹת לָנוּ מִזְבֵּחַ לָשׁוּב מֵאַחֲרַי יְהוָה וְאִם- לְהַעֲלוֹת
 建てるために わたしたちのために 祭壇を 離れるために 主の ~の-後に 主の ~の-後に 主の ~の-後に 主の ~の-後に
 H1129 H4196 H7725 H3068 H5927

עָלָיו עוֹלָה וּמִנְחָה וְאִם- לַעֲשׂוֹת עָלָיו זְבַחִי שְׁלָמִים
 燔祈を その-上に 燔祈を その-上に 燔祈を その-上に 燔祈を その-上に 燔祈を その-上に 燔祈を その-上に
 H4503 H2077 H8002

יְהוָה הוּא יִבְקֹשׁ:
 主自ら 主が 求められるであろう
 H1931 H3068 H1245

われわれが祭壇を築いたことが、もし主に従うことをやめるためであり、またその上に、燔祭、素祭をささげるためであり、あるいはまたその上に、酬恩祭の犠牲をささげるためであったならば、主みずから、その罪を問いただしてください。

24 וְאִם- לֹא מִדְּאָנְהָ מִדְּבָרֶךָ עָשִׂינוּ אֶת- זֹאת לֵאמֹר מָחָר יֹאמְרוּ
 もしくは いいえ 心配から 事から 事から 事から 事から 事から 事から 事から
 H3808 H1674 H1697 H0853 H2063 H0559 H4279 H0559 H0559

בְּנֵיכֶם לְבָנֵינוּ לֵאמֹר מִה- לָכֵם וְלִיהוָה אֱלֹהֵי
 あなたがたの-子らが わたしたちの-子らに 言っ 何の 関係が-あるか 神の 神の
 H4100 H0559 H3068 H0430

יִשְׂרָאֵל:
 イスラエルの
 H3478

しかし、われわれは次のことを考えてしたのです。すなわち、のちの日になって、あなたがたの子孫が、われわれの子孫にむかって言うことがあるかも知れませんが、『あなたがたは、イスラエルの神、主と、なんの関係があるのですか。』

25 וּנְקִיבֵל וְנָתַן יְהוָה בֵּינָנוּ וּבֵינֵיכֶם בְּנֵי- רְאוּבֵן
 そして-境界を 置いた 主は 置いた 置いた 置いた 置いた 置いた 置いた 置いた
 H1366 H5414 H3068 H7205 H0996

וּבְנֵי- נָדַר אֶת- הַיַּרְדֵּן אֵין- חֶלֶק בְּיְהוָה
 そして-子らの ガドの ~を ない ヨルダンを ない ヨルダンを ない ヨルダンを ない ヨルダンを
 H1410 H0853 H0369 H3383 H3068

וְהִשְׁבִּיתוּ בְּנֵיכֶם אֶת- לְבַבְתִּי
 そして-止めるかもしれない あなたがたの-子らが ~を 止めさせることを わたしたちの-子らを
 H0853 H1115

יָרָא אֶת- יְהוָה:
 焔れることを ~を 主を
 H3372 H0853 H3068

ルベンの子孫と、ガドの子孫よ、主は、あなたがたと、われわれとの間に、ヨルダンを境とされました。あなたがたは主の民の特権がありません』。こう言って、あなたがたの子孫が、われわれの子孫に、主を拜むことをやめさせるかも知れないので、

לֹא	הַמִּזְבֵּחַ	אֶת־	לְבַנּוֹת	לָנוּ	נָא	נַעֲשֶׂה־	וְנֹאמֶר	26
ない	祭壇を	～を	建てることを	わたしたちのために	さあ	しよう	そこで-言った	
H3808	H4196	H0853	H1129		H4994		H0559	

לְעוֹלָה	וְלֹא	לְזִבְחָהּ:	
燔祈の-ために	そして-ない	いけにえの-ために	
H3808	H3808	H2077	

われわれは言いました、『さあ、われわれは一つの祭壇を築こう。燔祭のためではなく、また犠牲のためでもなく、

וּבֵין	וּבֵינֵיכֶם	בֵּינֵינוּ	הוּא	עֵד	כִּי	27
そして-～の-間に	そして-あなたがたの-間に	わたしたちの-間に	それは	証しである	なぜなら	
H0996	H0996	H0996	H1931	H5707		

בְּעֹלוֹתֵינוּ	לְפָנָיו	יְהוָה	עֲבַדְתָּ	אֶת־	לְעֵבֶר	אַחֲרֵינוּ	דְּרוֹתֵינוּ
燔祈で	御前で	主の	務めを	～を	仕えるために	わたしたちの-後の	わたしたちの-世代の
	H6440	H3068	H5656	H0853	H5647		H1755

מָחָר	בְּנִיכֶם	יֹאמְרוּ	וְלֹא־	וּבִשְׁלָמֵינוּ	וּבְזִבְחֵינוּ
明日	あなたがたの-子らが	言うであろう	そして-ない	そして-和解の-供え物で	そして-いけにえで
H4279		H0559	H3808	H8002	H2077

לְבָנֵינוּ	אֵין־	לָכֶם	חֶלֶק	בֵּיתֵהָ:
わたしたちの-子らに	ない	あなたがたに	分け前が	主に-おいて
H0369	H0369			H3068

ただあなたがたと、われわれとの間、およびわれわれの後の子孫の間に、証拠とならせて、われわれが、燔祭と犠牲、および酬恩祭をもって、主の前で、主につとめをするためである。こうすれば、のちの日になって、あなたがたの子孫が、われわれの子孫に、「あなたがたは主の民の特権がありません」とは言わないであろう』。

דְּרוֹתֵינוּ	וְאֵל־	אֵלֵינוּ	יֹאמְרוּ	כִּי־	וְהָיָה	וְנֹאמֶר	28
わたしたちの-世代に	そして～に	わたしたちに	言うなら	もし	そして-なる	そこで-言った	
H1755	H0413	H0413	H0559		H1961	H0559	

אֲבוֹתֵינוּ	עָשׂוּ	אֲשֶׁר־	יְהוָה	מִזְבֵּחַ	תְּבִנִית	אֶת־	רְאוּ	וְאָמְרֵנוּ	מָחָר
わたしたちの-父祖が	作った	～の	主の	祭壇の	型を	～を	見よ	そして-言おう	明日
H0001			H3068	H4196	H8403	H0853	H7200	H0559	H4279

הוּא	עֵד	כִּי־	לְזִבְחָהּ	וְלֹא	לְעוֹלָה	לֹא
それは	証しである	なぜなら	いけにえの-ために	そして-ない	燔祈の-ために	ない
H1931	H5707		H2077	H3808		H3808

וּבֵינֵיכֶם:	בֵּינֵינוּ
そして-あなたがたの-間の	わたしたちの-間に
H0996	H0996

またわれわれは言いました、『のちの日、われわれ、またわれわれの子孫が、もしそのようなことを言われるならば、その時、われわれは言おう、「われわれの先祖が造った主の祭壇の型をごらんください。これは燔祭のためではなく、また犠牲のためでもなく、あなたがたと、われわれとの間の証拠である」。

וְלָשׁוּב そして-離れることは H7725	בִּיהוָה 主に-対して H3068	לְמַרְדֹּ 反逆することは H4775	מִמֶּנּוּ それから	לָנוּ わたしたちには	חָלִילָה 決して-そんなことは H2486				
	לְמַנְתָּהּ 穀物の-供え物の-ために H4503	לְעֹלָה 燔祈の-ために H4196	מִזְבֵּחַ 祭壇を H4196	לְבָנוֹת 建てることは H1129	יְהוָה 主の H3068	מֵאַחֲרָי ~の-後に	הַיּוֹם 今日 H3117		
מִשְׁכָּנוֹ : 幕屋の H4908	לְפָנָי ~の-前の H6440	אֲשֶׁר ~の	אֱלֹהֵינוּ わたしたちの-神の H0430	יְהוָה 主の H3068	מִזְבֵּחַ 祭壇の H4196	מִלְבָּד ~の-他に H0905	וּלְזָבַח そして-いけにえの-ために H2077		

פ
א

主にそむき、ひるがえって今日、主に従うことをやめて、われわれの神、主の幕屋の前にある祭壇のほか、燔祭、素祭、または犠牲をささげるための祭壇を築くようなことは、決していたしません』」。

אֲלֵפֵי 千人の H0505	וְרֵאשֵׁי そして-かしらたちは	הָעֵדָה 会衆の H5712	וּנְשֵׂאֵי そして-指導者たちは	הַכֹּהֵן 祭司の H3548	פִּינְחָס ピネハスは H6372	וַיִּשְׁמָע そして-聞いた H8085			
וּבְנֵי- そして-子らの	רְאוּבֵן ルベンの H7205	בְּנֵי- 子らが	דִּבְרָוּ 語った H1696	אֲשֶׁר ~の	הַדְּבָרִים 言葉を H1697	אֶת- ~を H0853	אֹתוֹ 彼と-共の H0854	אֲשֶׁר ~の	יִשְׂרָאֵל イスラエルの H3478
			בְּעֵינֵיהֶם : 彼らの-目に	וַיֵּטֵב そして-良かった H3190	מְנַשֶּׁה マナセの H4519	וּבְנֵי そして-子らの	גָּד ガドの H1410		

祭司ピネハス、および会衆のつかさたち、すなわち彼と共に行ったイスラエルの氏族のかしらたちは、ルベンの子孫、ガドの子孫、およびマナセの子孫が語った言葉を聞いて、それを良しとした。

וְאֵל- そして~に H0413	רְאוּבֵן ルベンの H7205	בְּנֵי- 子らに	אֶל- ~に H0413	הַכֹּהֵן 祭司の H3548	אֶלְעָזָר エルアザルの H0499	בֶּן- 息子の	פִּינְחָס ピネハスは H6372	וַיֹּאמֶר そして-言った H0559	
יְהוָה 主が H3068	בְּתוֹכֵנוּ わたしたちの-中に H8432	כִּי- ~を	יָדַעְנוּ 知った H3045	וְהַיּוֹם 今日 H3117	מְנַשֶּׁה マナセの H4519	בְּנֵי 子らに	וְאֵל- そして~に H0413	גָּד ガドの H1410	בְּנֵי- 子らに
בְּנֵי 子らを H0853	אֶת- ~を H0853	הִצַּלְתָּם 救った H5337	אֲז- その-時	תָּזָה この H2088	תִּמְעַל 背きを H4604	בִּיהוָה 主に-対して H3068	מֵעַלְתָּם 背いて-いない H4603	לֹא- ない H3808	אֲשֶׁר ~の
						יְהוָה : 主の H3068	מִן- ~の-手から H3027	יִשְׂרָאֵל イスラエルの H3478	

そして祭司エレアザルの子ピネハスは、ルベンの子孫、ガドの子孫、およびマナセの子孫に言った、「今日、われわれは、主がわれわれのうちにいますことを知った。あなたがたが、主にむかって、このとがを犯さなかったからである。あなたがたは今、イスラエルの人々を、主の手から救い出したのです」。

בְּנֵי־ מֵאֵת וְהַנְּשִׂאִים וְהַכֹּהֵן אֶלְעָזָר בֶּן־ פִּינָחַס וַיָּשָׁב
 子らから ~から そして-指導者たちは 祭司の エルアザルの 息子の ピネハスは そして-帰った
[H0854](#) [H3548](#) [H0499](#) [H6372](#) [H7725](#)

אֶל־ כְּנַעַן אֶרֶץ אֶל־ הַגִּלְעָד מֵאֶרֶץ גָּד בְּנֵי־ וּמֵאֵת רְאוּבֵן
 ~へ カナンの 地へ ~へ ギレアデの 地から ガドの 子らから そして-~から ルベンの
[H0413](#) [H0776](#) [H0413](#) [H1568](#) [H0776](#) [H1410](#) [H0853](#) [H7205](#)

וַיָּשָׁבוּ וַיִּשְׁבְּרוּ וַיִּשְׁבְּרוּ וַיִּשְׁבְּרוּ וַיִּשְׁבְּרוּ וַיִּשְׁבְּרוּ
 言葉を 彼らに そして-報告した イスラエルの 子らへ
[H1697](#) [H0853](#) [H7725](#) [H3478](#)

こうして祭司エルアザルの子ピネハスと、つかさたちは、ルベンの子孫、およびガドの子孫に別れて、ギレアデの地からカナンの地に帰り、イスラエルの人々のところに行って復命したので、

בְּנֵי אֱלֹהִים וַיְבָרְכוּ וְיִשְׂרָאֵל בְּנֵי בְעֵינֵי הַדְּבָר וַיִּיטָב
 子らは 神を そして-讚美した イスラエルの 子らの 目に この-言葉は そして-良かった
[H0430](#) [H1288](#) [H3478](#) [H1697](#) [H3190](#)

אֶת־ לְשַׁחַת לְצַבָּא עֲלֵיהֶם לַעֲלֹת אָמְרוּ וְלֹא וְיִשְׂרָאֵל
 ~を 滅ぼすために 戦いのために 彼らに-対して 上ることを 言った そして-ない イスラエルの
[H0853](#) [H7843](#) [H5927](#) [H0559](#) [H3808](#) [H3478](#)

וַיֵּשְׁבוּ וַיֵּשְׁבוּ וַיֵּשְׁבוּ וַיֵּשְׁבוּ וַיֵּשְׁבוּ
 そこに 住んで-いる ガドの そして-子らが ルベンの 子らが ~の 地を
[H3427](#) [H1410](#) [H7205](#) [H0776](#)

イスラエルの人々はそれを良しとした。そしてイスラエルの人々は神をほめたたえ、ルベンの子孫、およびガドの子孫の住んでいる国を滅ぼすために攻め上ろうとは、もはや言わなかった。

הוא עַד כִּי לְמוֹזַבַּח גָּד וּבְנֵי־ רְאוּבֵן בְּנֵי־ וַיִּקְרְאוּ
 それは 証しである なぜなら 祭壇を ガドの そして-子らの ルベンの 子らは そして-呼んだ
[H1931](#) [H5707](#) [H4196](#) [H1410](#) [H7205](#) [H7121](#)

כִּי יְהוָה כִּי בֵּינֵינוּ
 神で-あられると 主こそ そうだ わたしたちの-間の
[H0430](#) [H3068](#) [H0996](#)

ルベンの子孫とガドの子孫は、その祭壇を「あかし」と名づけて言った、「これは、われわれの間にあって、主が神にいますというあかしをするものである」。